

令和7年度 盛岡市 AI・IoTプラットフォーム事業

盛岡のIT・AI・IoT・DX・ものづくりの連携プラットフォーム



## MULTI MONO MORIOKA (M3) とは？

2021年にスタートした「IT」と「ものづくり産業」等の発展のために、全国から企業が参画し未来技術にチャレンジするプラットフォームです。

令和7年度 第2回セミナー

# IoTで拓く！持続可能なモビリティの未来

基調講演

## オープンイノベーションが拓く未来

新たな価値を創造する「モビリティ × IoT × データ」の可能性

佐々木 賢一 氏 トライポッドワークス株式会社 代表取締役 兼CEO

盛岡市における  
実証実験 事業報告

株式会社アービヴェック 株式会社AtoZテクノロジー  
株式会社Badass 東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社

ウェビナー  
同時開催

セミナーはオンラインでも配信します。  
申し込みフォームからご予約ください。

日時 2025年11月28日(金) 13:00 開場  
13:30 講演  
終了 16:30

対象 岩手県内の企業人、学生 先着 100名

会場 キオクシア アイーナ・いわて県民情報交流センター  
8階 804B会議室

会場周辺には無料駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。  
盛岡駅ご利用の際は盛岡駅東西自由通路で駅西口へお越しください。

入場無料

皆様のご参加を  
お待ちしております！

お申し込み  
フォーム



<https://x.gd/MooQB>

# IoTで拓く！持続可能なモビリティの未来

日時 **2025年11月28日(金)** 13:00 開場 13:30 講演

会場 **キオクシア アイーナ・いわて県民情報交流センター 8階 804B会議室**

IoTとデータ活用は、地方の企業にもチャンスを広げています。大手だけが勝つ時代ではありません。  
IoTとサービス開発で、ベンチャーや地域企業が大手と“対等に組む”方法を解説します。

## 基調講演

### オープンイノベーションが拓く未来

新たな価値を創造する「モビリティ × IoT × データ」の可能性

講演者



### 佐々木 賢一 氏

トライポッドワークス株式会社  
代表取締役社長 兼CEO

1967年仙台市生まれ。1990年に電気通信大学応用電子工学科を卒業後、日本総合研究所に入社。1995年に日本オラクルへ転職した後、2000年に同社東北支社初代支社長に就任し、15年ぶりに仙台にUターン。2005年、トライポッドワークスを設立した。東日本大震災の復興支援活動「ITで日本を元気に！」の代表でもあり、2011年から10年間、全国のIT業界を巻き込んで主に三陸沿岸部への支援活動を行っていた。

## 盛岡市における実証実験 事業報告 —地元企業4社が掴んだAI・IoTの具体的成果—

**株式会社アービヴェック** 非接触型バイタルセンサークラウド運用システムの実証実験

**株式会社AtoZテクノロジー** AIによるエネルギー消費量最適化支援システムの研究開発事業

**株式会社Badass** Bluetooth機器による市街混雑状況可視化事業

**東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社** ITエンジニア創出事業



**入場  
無料**

<https://x.gd/MooQB>

左記のQRコードからお申し込みください。

同一団体で複数のご参加をいただける際も、  
お手数ですがお一人ずつお申し込みください。  
当セミナーはオンライン参加も可能です。  
早めにお申し込みください！

※会場参加は、先着100名様で締切ります。

今後も、様々なテーマで  
学習交流会を開催予定です。  
お楽しみに！



<https://morioka-area-technology.jp/>



[multimonomorioka](https://www.facebook.com/multimonomorioka)

お問い合わせ **株式会社IBCソフトアルファ M3事務局**

☎020-8566 岩手県盛岡市志家町6-1 IBC放送会館  
TEL. 019-653-0118 FAX.019-653-6694

E-Mail [m3info@ibcsoft.ne.jp](mailto:m3info@ibcsoft.ne.jp)